

事業名

上京区の路地活用振興の為の広報事業

実施団体

上京こどもの路地実行委員会

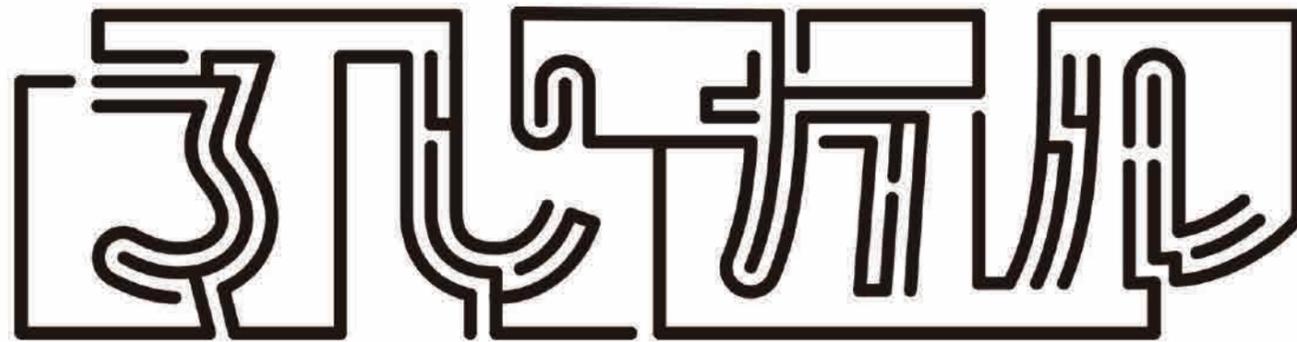
たのしむ うまれる ろじナカルチャー！

## Web サイト開設

路地についての多様な視点を紹介するための Web サイトを公開しました。今後は継続してコンテンツを製作、公開していきます。また今後様々な機会や媒体で共通して使用するためのロゴマークを製作しました。



<http://roji-cul.net>



### ・路地遊び紹介

路地の特徴を生かし、体感できる遊びをオリジナルも含め紹介します。



### ・路地中暮らし

子育て世帯を中心にクリエイターや、路地に惹かれた人々のインタビュー記事。



### ・路地まち散歩

日本全国の路地のあるまち”ろじまち”をそのまちの”路人”と一緒に散歩するレポート記事です。



### ・路地中不動産

路地中のおすすめ不動産情報を掲載し、移住へと繋がります。



※順次公開、アップデートしていきます。

などなど今後継続してサイトの充実を図っていきます！

## 3/6 第二回ドンツキ会議



本活動がスタートした最初の企画である”ドンツキ会議”の第二回を(株)フラットエージェンシー様にご協力をいただき開催しました。当委員会の活動趣旨とこれまでの活動報告、今後の展開、そして参加者全員で新たなアイデアや経験を話し合うことが出来ました。

## 3/23 路地まちあるき



路地のまちを歩くまちあるき企画。華やかな花街の表通りから道をそれると表の歴史を紐解いたかのような細やかなの街並みを、地元を良く知る当委員会委員長 富家氏の案内で歩きました。参加者からは路地にはまちの歴史が現れると言った感想が出るなど、路地のまちを歩く楽しさを発見することが出来ました。

## 3/23 路地であそぼ 第三弾



路地で子どもと遊ぶ企画”路地であそぼ 第三弾”。翔鸞小学校の生徒 15 名と共に、当委員会考案のオリジナルおにごっこ「ろじおに」などで、路地で思いっきり遊びました。終了後のアンケートでは参加者全員の子どもがまた参加したいと答えていました。

## 上京こどもの路地実行委員会について

古い町並みが残る街には細い道、いわゆる”路地”があるところが少なくありません。”西陣”と呼ばれる地域を含む、京都市上京区にも今なお生活の場として多くの路地が残っています。

しかしライフスタイルの変化や、高齢化による独居の問題、災害時の避難経路確保の問題、現行の建築基準法に適合しない”再建築不可”物件となるなど、空き家が増え、倒壊危険家屋となっても誰も手がつけられない状況に陥るなど、地域にとっての課題も多くあります。

しかしその一方で一つの空間を共有する者同士のコミュニティの存在や、車が入ってこれない子供にとって安全な環境、家賃が安く若い人や子育て世帯に適したアフォーダブルな住宅としての可能性が存在する事も確かです。

私たち”上京こどもの路地実行委員会”、並びに”NPO ANEWAL Gallery”では路地を地域振興のための「資源」と位置づけ、路地中に根付く生活文化やコミュニティの存在、安全面などポジティブな面に目を向け、そのイメージの向上と活用促進を図るとともに、歴史ある街の”路地からの地域活性化”を目指しています。